

平成29年度設計演習について

秋田県林業木材産業課において、H29年度～30年度に県内建築士等を対象とした建築講座：新たな木質部材等を学ぶ建築講座を実施することとされている。

この講座の一環として設計演習が予定されているが、能代地区専門系統合校屋外運動部室棟の設計の一部（基本設計及び構造設計）について、設計演習により提案された計画の最優秀案を採用したい。

1) 設計演習の条件について

ア 対象施設

- ① 能代地区専門系統合高校屋外運動部室棟

イ 構造規模仕様

- ① 木造平屋建 150㎡～165㎡とする。
- ② 構成室は部室8室、男女別シャワールーム、共同洗濯機置き場とする。
- ③ 部室は15㎡程度、シャワールームは10㎡程度、共同洗濯機置き場10㎡程度とし、洗濯機置き場には洗濯機3台を設置できる計画とする。
- ④ 出入り口前に庇（出900mm程度）を設置する。
- ⑤ 屋根は金属板葺きとし、外壁は延焼の恐れのないものとして提案による。
- ⑥ 室内床は土間コンクリート下地とし、仕上げは提案による。
- ⑦ 防火指定地域無し、22条指定地域、用途地域指定有り（第一種住居地域）。
- ⑧ 耐震安全性は、構造体：Ⅱ種、建築非構造体：A種、建築設備：乙種。
- ⑨ 空調設備は換気設備（空調換気扇含む）のみとする。
- ⑩ 電気設備は照明設備及びコンセント設備のみとする。

ウ 提案内容

- ① 基本設計内容（建築、電気設備、機械設備）について提案する。
（配置計画及び配色計画については別途校舍設計者が計画する）
- ② 構造計画について提案する。
- ③ 主要構造はCLTパネル工法とする。（混構造可）（告示を適用させる）

※構造計算ルートは、ルート1又はルート2とする。

※構造計算各強度係数等については実験により検証する事は認めないが、過去データを活用することは認める。

- ④ CLTパネルサイズは最大でW=1,000mm、L=4,000mmとする。
- ⑤ 基礎はRC造布基礎とする。(許容地耐力 $F_e \geq 30\text{KN/m}^2$)
- ⑥ 作成図書は面積表、内外部仕上表、平面図、立面図、断面図、アイソメ図、構造ディテール図、構造計算書及び設計説明書。
※設計説明書には設計コンセプト、電気設備概要及び機械設備概要について記載。

エ プレゼンテーション

- ① 審査日にプレゼンテーションを実施する。
- ② プレゼンテーションは各者15分とし、作成図書により行う。

オ 質疑等について

設計演習についての質疑は10月31日迄に、申込み後に連絡するアドレスまで、Eメールにて提出する。回答は11月10日迄に参加希望者各者にEメールにてお知らせする。

※設計演習は演習としての実施であり、提案内容、プレゼンテーション、ヒアリングは公開で実施する。審査については非公開で実施し、審査結果を公表する。

2) 設計演習参加資格について

- ア 建築講座を受講した構造1級建築士を含む者とする。
- イ 建築講座を受講した者以外の者も含む、複数名での参加を認める。

3) 実施設計について

- ア 構造計画を除く実施設計部分についてのみ、設計演習最優秀者と契約を締結する。
- イ 契約は構造1級建築士の所属する建築士事務所又は合同参加者の所属する建築士事務所とし、秋田県建築関係建設コンサルタント登録者とする。(新規登録者可)
- ウ 契約締結にあたっては、別記要件を満たしていること。
- エ 実施設計契約時期は平成30年6月頃の予定。
- オ 部室棟の工事着手から工事完成までの期間の設計監理業務についても契約を締結する。
- カ 実施設計と設計監理業務の委託額は約2,000千円程度の予定。

【参 考】平成29年度設計演習審査基準

審査項目①から④により各委員の採点の合計をとり、原則としてその合計が最も高かったものから最優秀者及び次点の選定を行う。

審査項目	審査内容	配点
① 講義の理解度	・ 県内で可能な木材加工に配慮した計画である。	10
	・ CLT 関連告示に準拠した計画である。	10
	・ 「新たな木質部材等を学ぶ建築講座のご案内」2の①第1日又は②第4日の講義内容を踏まえた説明があったか。	10
② 演習条件の理解度	・ 「H29年度設計演習について」の1)イ 構造規模仕様に準拠した計画である。	10
	・ 「H29年度設計演習について」の1)ウ 提案内容の要求を満たした計画である。	10
	・ 「H29年度設計演習について」の1)イ及びウの各項目(10項目+6項目)で満たしていない項目がある場合、減点。	-2 ×項目数
③ 計画の効果	・ 外観や構造、造作のデザインが魅力的な計画である。	10
	・ 構造上、特に工夫が認められる計画である。	10
④ 計画の波及性	・ CLT や CLT パネル工法を解説する教材として、配慮した計画となっている。	10
	・ 使用される部材の調達やその加工が県内で可能等、コストダウンや他施設での事例適用に配慮されている。	10
⑤ 審査員評価点	・ その他計画上のアピールポイントが優れている。	10
計		100

※現時点における案であり、予告なく変更する場合がある。